



第五管区海上保安本部
平成29年8月18日
午後14時00分発表

スーパーサイエンスハイスクール生徒が海洋観測を体験

文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、大阪湾の水質改善の研究に取り組んでいる兵庫県立尼崎小田高等学校の生徒が、校外授業として当本部所属の測量船「うずしお」に乗船し、海洋情報部が実施している専門的な海洋調査を体験実習することになりました。

日時：平成29年8月25日（金）午後1時30分～午後3時（約1時間30分）
【予備日8月28日（月）、10月20日（金）】

場所：神戸港 至 垂水漁港

内容：測量船「うずしお」による体験学習
（潮流観測、水温・水質観測、水路測量の実習）

参加者：兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科
2年生（5名）、引率教諭（3名）

なお、乗船に先立って、午前11時から第2地方合同庁舎内において、業務内容の講義等が実施されます。

取材希望の社は、8月23日（水）までにお申し出下さい。

■20メートル型測量船「うずしお」

「うずしお」は、以下の装備を備え、海図作製のための測量や海底地形調査、潮流観測、環境調査及び港湾施設の状況を調べる港湾調査を行っています。

要目

| 船名 | 総トン数 | 長さ | 幅（最大） | 竣工年月 |
|------|------|-----|-------|---------|
| うずしお | 27トン | 21m | 4.5m | 平成7年12月 |

主な装備

- ・マルチビーム音響測深機
- ・多素子音響測深機
- ・サイドスキャンソナー
- ・ディファレンシャルGPS精密測位装置
- ・超音波流速計
- ・水質観測装置
- ・搭載艇（4m型）

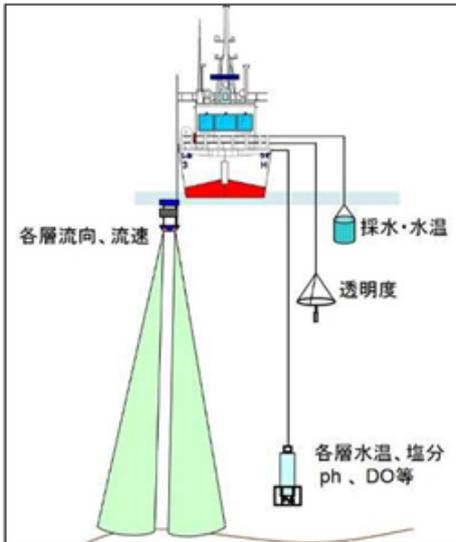


■潮流観測、水質観測

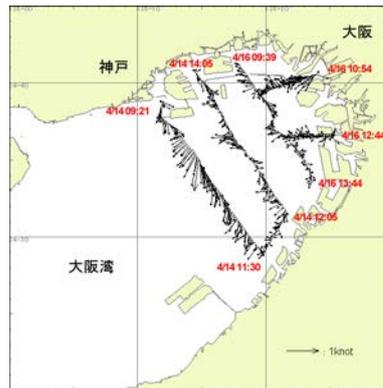
潮流観測は、超音波流速計で海面付近から海底までの流向・流速を測定します。

水質観測は、水質計で海面付近から海底上1mまで水温、塩分、pH、溶存酸素量(DO)等を測定します。

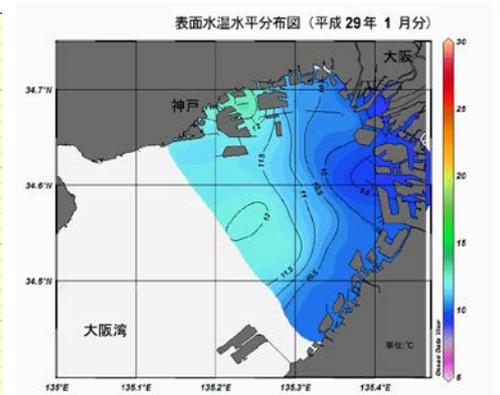
また、透明度板で透明度、採水して表層水温も測定しています。



<観測イメージ>



<潮流観測結果の例>



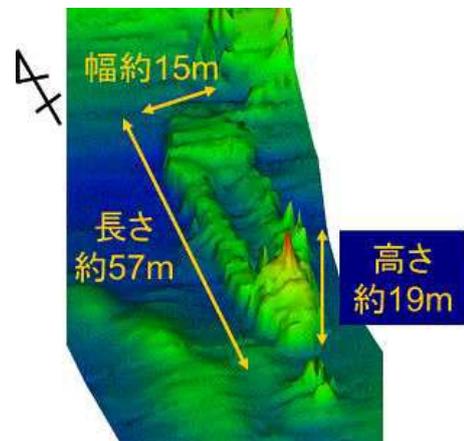
<水質観測結果の例>

■水路測量

マルチビーム音響測深機による高密度・高精度な水深データを取得します。



<観測イメージ>



<マルチビーム音響測深機で捉えた沈船の記録>

補足説明

・スーパーサイエンスハイスクール事業

文部科学省が実施する科学技術系の人材育成を目指す事業。

兵庫県立尼崎小田高等学校は探求活動の研究発表会である「小田高校リサーチ」など生徒の自主性育成に成果を上げてきたことが評価され、平成17年度から3期続けて実践型指定校（～31年度）に指定されています。

さらに科学系人材育成重点校の特別指定（平成26年度～29年度）も受け、「瀬戸内海の環境を考える高校生フォーラム」にむけて、瀬戸内海沿岸の高等学校と連携して取り組んでいます。

・尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科

海洋環境の分野にも高い関心と研究実績を有します。

<最近の受賞等実績>

平成23年 第9回世界閉鎖性海域環境保全会議（アメリカ）でポスター発表優秀賞
「大阪湾再生推進会議」の第3回「魚庭（なにわ）の海」賞では“尼崎に青い海を取り戻す挑戦～大阪湾再生の取組～”により大賞

平成24年 瀬戸内海研究フォーラム in 岡山でポスター発表最優秀賞

平成25年 日本水産学会高校生発表で銀賞
兵庫県グリーンスクール表彰校

平成26年 京都大学総合博物館特別展示「学びの海への船出」で招待発表

平成28年 第11回世界閉鎖性海域環境保全会議（ロシア）で選考代表発表し、
ベストポスター賞
兵庫県教育委員会「ゆずりは賞」受賞